

旭労災病院ニュース

病院情報誌

第113号

平成27年4月1日発行

発行所：旭労災病院

〒488-8885

尾張旭市平字甲北61番地

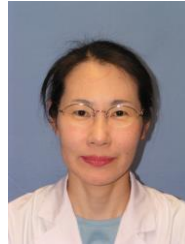
TEL 0561-54-3131

FAX 0561-52-2426

<http://www.asahih.rofuku.go.jp/>

金属アレルギー

皮膚科部長 森 誉子



金属アレルギーには アクセサリー、時計、革製品などに含まれる金属が、直接皮膚に接触して皮膚炎をおこすものと、歯科金属、食品、環境中に含まれる微量金属が、口腔粘膜、消化管、気道などから吸収され、汗疱状湿疹、掌蹠膿疱症、扁平苔癬、多形慢性痒疹などさまざまな発疹が発症もしくは増悪するものがあります。このなかでも頻度が高いのが、汗疱状湿疹と掌蹠膿疱症です。手掌、足底は汗腺が体の中で最も密に分布し、汗に含まれる金属濃度が高いため、アレルギーの好発部位となるのではないかと考えられています。

アレルギーをおこす代表的な金属はニッケル、クロム、コバルトです。歯科金属は、パラジウム、金、水銀、スズなどを含有することが多く、ときに、ニッケル、クロム、コバルトなども含みます。歯科金属は歯周囲の酸や細菌の付着により、腐食溶解が進むといわれていますので、虫歯の予防、歯磨きなどの口腔ケアが重要です。歯科金属以外に、骨接合金属や血管内ステントから溶出する金属に対するアレルギーも報告されています。また、近年黄砂飛来時に、顔面など露出部の皮疹が増悪すると訴えるニッケルアレルギーの患者さんが増加しているとの報告もあります。ニッケル、クロム、コバルトなどは、ほとんどの食品に含まれていますが、チョコレート、ココア、豆類、香辛料、魚介類、レバー、胚芽などに特に多く含まれています。ステンレスなど金属を含む調理器具にも注意が必要です。

金属アレルギーの診断にはパッチテストを行います。治療としては まず、パッチテストで陽性を示した金属を含有する製品との接触、食物摂取の制限が必要です。特に、アクセサリーに含まれるニッケル、コバルト、革製品に含まれるクロムには注意が必要です。口腔内に歯科金属が入っている患者さんで、アレルギーを有する金属が含まれている場合には、患者さんの同意が得られれば、除去していただくこともあります。

難治性の皮膚病変は、金属との関連があることも少なくありません。治りにくい皮膚症状が特に掌蹠に認められた場合は、一度、金属アレルギーの有無を検査してみるのも有効かと思われます。このような患者さんがおみえになりましたら、ご紹介頂ければ幸いです。

当院での消化器科診療のご紹介

消化器科部長 遠藤 雅行



平素より大変お世話になっております。今回は当院での消化器科診療につきご紹介いたします。消化器科は小笹・遠藤・松田・鈴木・野原・佐々木の6名にて外来患者、入院患者等の診療に当たっております。

上部消化管疾患については、通常の胃カメラ検査（経口・経鼻）に加えまして、食道・胃に対するESD（内視鏡的粘膜下層剥離術）、ポリープ切除術、胃瘻造設術、消化管出血に対する止血術、異物除去術等緊急処置についても対応しております。胃瘻交換は内視鏡下、あるいはX線透視下にて行っております。

肝疾患については、慢性肝炎に対する治療、肝細胞癌に対するカテーテル治療、ラジオ波焼灼療法、化学療法等を行っております。慢性C型肝炎に関しては2型の患者さんについても経口剤のみによる治療が可能になる見込みです。

胆・膵疾患については、内視鏡を用いた胆管結石除去、閉塞性黄疸、胆管炎に対するドレナージ、膵腫瘍に対する診断的検査等を行っております。

下部消化管疾患については、大腸カメラ検査、大腸ポリープ切除術等を積極的に行っております。

胃カメラ・大腸カメラについては地域医療連携室にて予約可能ですし、上部・下部の同日検査、日帰りでの大腸ポリペクトミーにも対応可能です。下記担当表をご参照の上ご予約頂けましたら幸いです。

なお、当院では下記の検査・治療は行っておりません。ご了承ください。

- ・CT colonography（CTによる大腸検査）
- ・小腸および大腸カプセル内視鏡
- ・大腸ESD（粘膜下層剥離術）

	月	火	水	木	金
外来	遠藤 松田	小笹 鈴木	松田 鈴木	遠藤 佐々木	小笹 野原
胃カメラ	小笹・野原	佐々木	遠藤	鈴木	松田
大腸カメラ	当日担当が決まりますが、特にご希望がございましたらご明記ください。				

医師異動のお知らせ

新任医師紹介

4月から新たに着任することになりました。

皆様のお役に立てるよう頑張りますので、よろしくお願いします。

呼吸器科医師	さくらい ゆかり 櫻井 悠加里	(平成20年名古屋市立大学卒)
外科医師	やました ひろまさ 山下 浩正	(平成21年名古屋大学卒)
消化器科医師	のほら まこ 野原 真子	(平成23年愛知医科大学卒)
呼吸器科医師	いのうえ よしつぐ 井上 芳次	(平成24年名古屋市立大学卒)
後期研修医	みやぎしま しゅん 宮城島 俊	(平成25年島根大学卒)

退任した医師

皆様には大変お世話になりました。

麻酔科部長	堀場 清	後期研修医	岡島 巖
外科部長	秋山 裕人	後期研修医	丹下 智草
糖尿病内分泌内科部長	岸 雅也	初期研修医	志水 祐介
糖尿病内分泌内科副部長	青木 ゆかり	初期研修医	松木 稔久
消化器科医師	野口 誠司	初期研修医	大矢 真
呼吸器科医師	森 祐太		

